



平成29年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年5月10日

上場会社名 株式会社フィックスターズ 上場取引所 東
 コード番号 3687 URL http://www.fixstars.com/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三木聡
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 堀美奈子 TEL 03-6420-0751
 四半期報告書提出予定日 平成29年5月12日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万未満切捨て)

1. 平成29年9月期第2四半期の連結業績（平成28年10月1日～平成29年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年9月期第2四半期	2,123	2.0	382	△3.5	360	△9.3	258	△4.5
28年9月期第2四半期	2,081	18.1	396	3.5	397	0.8	270	0.3

(注) 包括利益 29年9月期第2四半期 309百万円 (16.8%) 28年9月期第2四半期 264百万円 (△4.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年9月期第2四半期	38.51	38.42
28年9月期第2四半期	40.76	40.00

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年9月期第2四半期	2,676	2,321	86.6	345.19
28年9月期	2,604	2,167	83.0	322.14

(参考) 自己資本 29年9月期第2四半期 2,316百万円 28年9月期 2,162百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年9月期	—	0.00	—	23.00	23.00
29年9月期	—	0.00	—	—	—
29年9月期(予想)	—	—	—	23.00	23.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年9月期の連結業績予想（平成28年10月1日～平成29年9月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,400	8.3	800	12.6	785	11.0	529	2.7	78.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社 （社名）－、除外 一社 （社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年9月期2Q	6,712,000株	28年9月期	6,712,000株
② 期末自己株式数	29年9月期2Q	－株	28年9月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年9月期2Q	6,712,000株	28年9月期2Q	6,638,027株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表時点において当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料は、TDnetで同日開示し、当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、一部に改善の遅れもみられるものの、個人消費や設備投資に持ち直しの動きがみられ緩やかな回復基調で推移いたしました。また、海外経済につきましても、中国をはじめとする新興国経済の先行きやアメリカの今後の政策等に関する不確実性の影響については留意する必要があるものの、引き続き緩やかに回復いたしました。

このような経営環境下、当社のソフトウェア開発技術を活用し未来社会の構築に貢献すべく「Speed up your Business」をスローガンに掲げ、お客様の高速処理のパートナー企業として、従来からのマルチコア向けソフトウェア開発サービスに加えて、ストレージ関連ソフトウェア開発サービスの2つを当社の事業の柱として、併せて関連するミドルウェア及びハードウェアの販売を展開しております。

主力のソフトウェア・サービス事業では、マルチコア向けソフトウェア開発サービスにおいて、自動車分野で注目されている先進運転支援システムや自動運転関連を対象としたアルゴリズム開発や高速化案件、医療機器やファクトリーオートメーション向けの組込みソフトウェア案件及び金融分野やディープラーニングを対象とした高速化案件等を中心に継続的に受注しております。また、ストレージ関連ソフトウェア開発サービスにおいては、半導体メーカー向けソフトウェア開発案件が継続しております。

当社グループが開発したソフトウェア等が稼働するハードウェア基盤を開発、提供するハードウェア基盤事業では、画像処理プロセッサ搭載演算ボード等の量産納入を中心に、引き続き安定して受注しております。また、次期重点戦略事業と位置づけている大容量高速ストレージ・サーバ事業においては、広告宣伝等の販売促進及び産業分野等の特定分野における導入に向けた開発に取り組んでおります。

海外事業では、米国子会社のFixstars Solutions, Inc.が日本のお客様の米国業務の一翼を担う一方、北米地域における大容量高速ストレージ・サーバの販売拡大及び研究機関等を対象とした高速化案件の拡大に取り組んでおります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は、2,123,078千円（前年同期比2.0%増）、営業利益382,905千円（前年同期比3.5%減）、経常利益360,402千円（前年同期比9.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益258,461千円（前年同期比4.5%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。なお、以下の数値はセグメント間の取引消去後となっております。

(ソフトウェア・サービス)

ストレージ関連ソフトウェア開発サービスを中心とした旺盛な引き合いがある一方で、昨今のエンジニア需給ひっ迫を受け社員数が伸び悩むなか、機械学習等を用いた新たなビジネス形態の推進に注力いたしました。

この結果、売上高は、1,508,298千円（前年同期比2.2%減）、セグメント利益（営業利益）は、307,974千円（前年同期比16.3%減）となりました。

(ハードウェア基盤)

画像処理プロセッサ搭載演算ボード等の量産納入が、海外を中心とする顧客製品の旺盛な需要に支えられ伸長し、また、大容量高速ストレージ・サーバ事業の販売促進及び特定分野における導入に向けた開発に取り組みました。

この結果、売上高は、614,780千円（前年同期比14.2%増）、セグメント利益（営業利益）は、74,930千円（前年同期比161.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債及び純資産の状況

(総資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて71,891千円増加し、2,676,175千円となりました。これは、売掛金が26,460千円、電子記録債権が88,274千円増加した一方で、現金及び預金が50,715千円、商品及び製品が27,278千円、原材料が26,193千円減少したこと等が主な要因であります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて82,216千円減少し、354,479千円となりました。これは、賞与引当金が29,202千円、1年内償還予定の社債が10,000千円減少したこと等が主な要因であります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べて154,108千円増加し、2,321,695千円となりました。これは、利益剰余金が104,085千円、その他有価証券評価差額金が36,398千円、為替換算調整勘定が14,188千円増加したこと等が主な要因であります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ50,715千円減少し、1,147,937千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得た資金は131,322千円(前年同期比157.2%増)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益(357,653千円)、賞与引当金の減少(△29,202千円)、売上債権の増加(△113,141千円)、たな卸資産の減少(38,516千円)、未払金の減少(△10,821千円)、法人税等の支払(△95,417千円)によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は△26,201千円(前年同期比183.3%増)となりました。これは、有形固定資産の取得による支出(△16,401千円)及び無形固定資産の取得による支出(△9,799千円)によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は△164,664千円(前年同期比8.9%減)となりました。これは主に、社債の償還による支出(△10,000千円)及び配当金の支払(△153,912千円)によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年9月期の業績予想につきましては、平成28年11月10日付の「平成28年9月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表しました通期の業績予想から変更ありません。

なお、業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,198,653	1,147,937
売掛金	755,736	782,197
電子記録債権	149,867	238,142
商品及び製品	168,560	141,281
仕掛品	22,628	33,938
原材料	26,193	—
繰延税金資産	51,397	39,966
その他	16,832	14,031
流動資産合計	2,389,870	2,397,496
固定資産		
有形固定資産	25,571	37,178
無形固定資産		
その他	17,657	23,274
無形固定資産合計	17,657	23,274
投資その他の資産		
投資有価証券	77,329	127,456
その他	93,854	90,769
投資その他の資産合計	171,183	218,226
固定資産合計	214,412	278,679
資産合計	2,604,283	2,676,175
負債の部		
流動負債		
買掛金	110,435	116,774
1年内償還予定の社債	10,000	—
未払法人税等	104,766	103,087
賞与引当金	57,765	28,563
その他	148,764	87,347
流動負債合計	431,732	335,772
固定負債		
繰延税金負債	4,964	18,707
固定負債合計	4,964	18,707
負債合計	436,696	354,479

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	549,968	549,968
資本剰余金	455,968	455,968
利益剰余金	1,153,324	1,257,410
株主資本合計	2,159,261	2,263,347
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	29,032	65,431
為替換算調整勘定	△26,066	△11,878
その他の包括利益累計額合計	2,965	53,552
新株予約権	455	420
非支配株主持分	4,904	4,376
純資産合計	2,167,586	2,321,695
負債純資産合計	2,604,283	2,676,175

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年3月31日)
売上高	2,081,442	2,123,078
売上原価	1,317,593	1,344,754
売上総利益	763,848	778,324
販売費及び一般管理費	367,080	395,419
営業利益	396,768	382,905
営業外収益		
受取配当金	459	688
為替差益	1,621	—
その他	593	17
営業外収益合計	2,674	706
営業外費用		
支払利息	1,383	1,069
上場関連費用	—	19,674
為替差損	—	2,375
その他	512	90
営業外費用合計	1,896	23,209
経常利益	397,546	360,402
特別利益		
新株予約権戻入益	35	35
特別利益合計	35	35
特別損失		
関係会社株式評価損	—	2,784
特別損失合計	—	2,784
税金等調整前四半期純利益	397,581	357,653
法人税、住民税及び事業税	120,010	89,858
法人税等調整額	5,779	9,109
法人税等合計	125,789	98,967
四半期純利益	271,792	258,685
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,213	223
親会社株主に帰属する四半期純利益	270,578	258,461

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年10月1日 至 平成28年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年10月1日 至 平成29年3月31日)
四半期純利益	271,792	258,685
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,023	36,398
為替換算調整勘定	△9,033	14,188
その他の包括利益合計	△7,009	50,586
四半期包括利益	264,783	309,272
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	263,569	309,048
非支配株主に係る四半期包括利益	1,213	223

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	397,581	357,653
減価償却費	11,650	13,106
賞与引当金の増減額(△は減少)	△10,602	△29,202
受取利息及び受取配当金	△535	△695
支払利息	1,383	1,069
為替差損益(△は益)	△526	2,715
関係会社株式評価損	—	2,784
売上債権の増減額(△は増加)	61,802	△113,141
たな卸資産の増減額(△は増加)	△55,361	38,516
仕入債務の増減額(△は減少)	△131,514	6,339
未払金の増減額(△は減少)	△69,397	△10,821
その他	△24,748	△41,209
小計	179,730	227,114
利息及び配当金の受取額	535	695
利息の支払額	△1,383	△1,069
法人税等の支払額	△127,829	△95,417
営業活動によるキャッシュ・フロー	51,053	131,322
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△7,306	△16,401
無形固定資産の取得による支出	△1,942	△9,799
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,249	△26,201
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	20,000	—
社債の償還による支出	△10,000	△10,000
株式の発行による収入	34,500	—
非支配株主からの払込みによる収入	3,400	—
自己株式の取得による支出	△178,200	—
自己株式の処分による収入	81,000	—
配当金の支払額	△131,547	△153,912
非支配株主への配当金の支払額	—	△752
財務活動によるキャッシュ・フロー	△180,847	△164,664
現金及び現金同等物に係る換算差額	△6,685	8,827
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△145,728	△50,715
現金及び現金同等物の期首残高	1,131,060	1,198,653
現金及び現金同等物の四半期末残高	985,331	1,147,937

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年10月1日至平成28年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント		合計
	ソフトウェア ・サービス	ハードウェア 基盤	
売上高			
外部顧客への売上高	1,542,980	538,461	2,081,442
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	1,542,980	538,461	2,081,442
セグメント利益	368,065	28,702	396,768

(注) セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年10月1日至平成29年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント		合計
	ソフトウェア ・サービス	ハードウェア 基盤	
売上高			
外部顧客への売上高	1,508,298	614,780	2,123,078
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	1,508,298	614,780	2,123,078
セグメント利益	307,974	74,930	382,905

(注) セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。